



The Y's Men's Club of Kyoto  
**ZERO**  
since 2010

1  
2021  
January

1月10日発行  
第11巻 第7号 通巻121号

**Bulletin**



CHARTERED 2010

◆今月の聖句 新約聖書 ローマの信徒への手紙 15章7節

だから、神の栄光のためにキリストがあなたがたを受け入れてくださったように、あなたがたも互いに相手を受け入れなさい。

主  
題

クラブ会長 《山田 維久仁 (京都 ZERO)》 :	「人」 “VALUES EXTENSION AND LEADERSHIP”
国際会長 《Jacob Kristensen (デンマーク)》 :	「価値観、エクステンション、リーダーシップ」 スローガン “TRUST IN THE RIVER OF LIFE” 「命の川を信じよう」
アジアエリア会長 《David Lua (シンガポール)》 :	Make A Difference! 「変化をもたらそう」 スローガン “INSPIRE” 「奮い立たせよう」
西日本区理事 《古田 裕和 (京都トゥービー)》 :	主題 “Let's do it now !” 副題 “2022 に向け誇りを持って All is well.”
京都部部長 《中村 隆司 (京都ウエル)》 :	「人生は一度きり」 ～出会いから全てが始まる～



ワイズメンズクラブ国際協会西日本区  
2020ー2021EMC 事業主任 竹園憲二 (京都 ZERO クラブ)

今期も上半期を終えようとしています。上半期を振り返ってみれば、多くのクラブが前期の3月ぐらいから例会開催を中止とされました。7月の段階でワイズ活動や通常例会を行う事ができるのだろうか、不安な中 kickoff 例会を迎えられたと思います。私もクラブの一員としてどうすれば良いのかメンバーと考えました。

そんな不安を抱えながら各クラブ kickoff を迎えられました。そんな中、六甲部・阪和部と7月の通常例会で対面例会開催と入会式に EMC 主任としてお誘いをいただきました。本当に嬉しかったです。

12月現在下半期を迎えようとする中で再びコロナウイルスが猛威を振るう状況となってきました。そんな中でもメンバー間のコミュニケーションの取り方に最大のポイントがあると思います。私の事業主題は『人に寄り添い新たな自分を』と掲げました。

人に寄り添うとは、色々な場面にあると思います。コミュニケーションが生み出す自己の成長と思いやりの心から色々な事が始まると思っています。人の喜びも様々です、自分が全てでなく相手の気持ちを考え協力してあげてください。此れこそが EMC につながる一歩だと思っています。大変な時こそ相手の気持ちを大事にし、変化しながら同じ方向性に向いていければ達成感も思っている以上のものになると思います。自分自身が楽しく歩んでいれば他人は自ずと気になります。何がそんなに楽しいのか、何がそんなに気持ちを盛り上げられるのかと聞きたくなる思いこそが日常生活での EMC のひとつになるのだと思います。

引き受けた責任感、つい手を上げてしまったその時の思いにしっかりチャレンジしてみてください。その瞬間から新しい自分が生まれ考える幅がプラスされます。

大変な時ではありますが、ポジティブに考えれば少しずつ変化していくことと思いますのでなんとか乗り越えて下さい。

宜しくお願い致します。

2020年12月20日にホテル日航プリンス京都でクリスマス例会が行われました。

ゲスト6名とメネット・コメットとコロナ禍の中、沢山の方に参加していただきました。

新型コロナ感染対策はホテル側が万全な対策しっかりとされており、安心してクリスマス例会を楽しむ事ができました。

また西村ワイズ紹介の地野孝さんの入会式も同時に行われZEROクラブのメンバーに加わっていただきました。

食事の乾杯は例年で行くと次期会長ですが今回は欠席となってしまった為、ビデオレターを見ながらの乾杯になりました。

かわいい子ども達が登場になっての乾杯の発声に会場はなごやかな雰囲気になりました。食事が始まりメインプログラムは「デニス・イルハーさんによるバイオリン生演奏」と「クリスマスビンゴ大会」でした。バイオリン生演奏はノリのいい曲、知っている曲を演奏され子ども達も楽しく参加することができました。

サンタクロースとトナカイが子ども達にプレゼントを渡しに来てくれましたがトナカイのリアルさに子ども達は一瞬固まっていた。皆さん希望していたプレゼントをもらえたようで喜んでいました。

コロナ禍の中、感染対策をしっかりと、楽しいクリスマス例会を企画していただきありがとうございました。今年一年数少なかった家族との楽しい思い出になりました。



熊本祐滉



去年の11月のリトセンオータムフェスタで以前建っていた4棟のキャビンの廃材を燃やし、暖をとっていた頃からすると、このキャビン建築も早1年になるなと思い寒空の中真っ先に焚き火の準備から始まりました。

今日は12月の師走に入り皆様忙しいのか宮越ワイズと二人のワークとなりました。屋根の完成に向けて、キャビンのキットには含まれていないのですが、屋根のコーナー部分の雨に弱い所を補えるように、宮越ワイズが作ってきた板金のカバーを取り付ける作業でした。

屋根の端部分の作業で落ちないかとヒヤヒヤです(笑)。板金用のネジも側面にインパクトで打ち込むのでなかなか難しかったのですが、日頃なかなか経験する事のない作業が楽しく、つつい焚き火の世話もすることなく夢中になっていました。

ついに、屋根が完成しました！！

あとは、アプローチの階段と内部の床張りです。寒い中でもワイワイやれば楽しいので、キャビン完成に向けてまた皆様も是非御参加下さいね♪宮越ワイズ、いつも有難うございます！

山田維久仁



## この半期に思う

新型コロナ感染拡大、緊急事態宣言発令、今まで経験したことのない状況下での第11期のスタート、例会、事業、イベントも自粛、クラブ運営が大変な状況の中で、ZOOMによる会議、例会の開催が行われるなど前向きに取り組んでいただき、9月からはホテル側の徹底した感染防止対策により、月1回ですが、例会開催が再開できるようになりました。その間山田会長はじめ、役員、ドライバー委員会の方々の努力、調整に感謝いたします。

ZEROクラブが設立から10周年にあたる今年、記念のイベントがいろいろと予定されていたのですが、一様に延期等になり思うような運営が出来ない中、さすがZEROクラブと思ったのがメンバーの新規加入会員が増えたことでした。半期で3人の新規メンバーの加入、沈みがちな雰囲気が盛り上がったのではと思います。

また、リトセンでの10周年記念ACT事業も宮越Yを中心に毎月(12月は2回)行われ、キャビンも完成まじかとなっています。屋外作業のため天気にやきもきしながらの作業で大変だったと思います。本当にお疲れ様です。

まだまだコロナの状況は変わらないと思いますが、いずれ収まります、その時まで十分に感染予防対策をしながら、ZEROクラブパワーで乗り切りましょう！

奥村 悟

## 新入会員紹介



昭和23年10月5日生まれ72歳です。家族は長女と長男夫婦と孫二人で、私は長女と一緒に二人で生活しています。山科西野で一人で農業をしています。

西村ワイズに紹介していただき、令和2年12月20日のクリスマス例会の時にZEROクラブに入会させて頂きました。西村ワイズのご両親に可愛がっていただき西村夫妻と出会いお付き合いさせて頂き50年近くになります。西村ご夫妻にワイズメンズクラブの事を教えていただき、オリエンテーションにご招待いただきました。その折、ZEROクラブの皆様にお会いしていただき本当に心の温かい素晴らしい方々だと思いました。その後のワーク等にも参加させて頂き、メンバーの方々と楽しいひと時を感動しながら過ごさせて頂き感謝しております。

私もこれからの人生を、素晴らしいZEROワイズメンズクラブの皆様の中で、皆様のご指導の元でワークをしながら感謝をして頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

## 法律相談

No.6

佐藤 善紀

### 「違法な投稿に対する対応は難しい？」

ネット社会である今日において、インターネットで違法な投稿をされてしまった場合、みなさんはどのような解決をお望みでしょうか。投稿を削除したい、投稿者に対して生じた損害を賠償したいというお気持ちがあるかと存じます。ところが、現在の違法な投稿に対する対応は一筋縄ではいきません。

投稿を削除したい場合、コンテンツプロバイダに請求をすることになります。インターネットの情報は、発信者→経由プロバイダ→コンテンツプロバイダという形で発信し、閲覧者は経由プロバイダ→コンテンツプロバイダと情報をリクエストし、コンテンツプロバイダから経由プロバイダを通じて情報を得ます。このため、情報発信しているコンテンツプロバイダに削除要求します。もっとも、コンテンツプロバイダを特定が難しかったり削除に応じず裁判で削除要求をしなければなかつたりなどのリスクがあります。

また、投稿者に損害賠償請求をする場合もコンテンツプロバイダが開示してくれないときは裁判で開示を求めなければならない、そもそも名誉棄損等が成立するか、裁判で認められる損害額が小さい傾向があるなどのリスクがあります。

このように、違法な投稿に対する対応は一筋縄ではいかないので注意が必要です。

## 強調月間

### IBC DBC

IBC、DBCのクラブがあるところは何か連絡を取り合い近況報告をお互いにやりましょう。IBC、DBCの無いクラブの皆さんは他クラブ訪問なさってみませんか。

中堀清哲 国際・交流事業主任（鹿児島クラブ）

## YMCA NEWS

### 1. インターナショナルチャリティーラン申込み締切を延長しました。

大会日程：2021年1月16日（土）～31日（日）

申込締切：2021年1月25日（月）※当初案内から延長しました。

心身に障がいのある子どもたちのためのチャリティープログラムです。

今年は「バーチャルラン」！みんなで走って歩いた距離をつなげて東海道五十三次（493km）走破をめざします。

申込：こちらのQRコードからアクセスして必要事項を入力してください。



お問合せ：インターナショナルチャリティーラン事務局（TEL）075-231-4388

### 2. Amazon「みんなで応援」プログラム 京都YMCAへのサポートをお願いします

Amazon「みんなで応援」プログラム



京都YMCAの保育園やアフタースクールでは、コロナ禍でも、子ども達が心豊かに楽しく過ごせるよう、工夫を凝らしながら、環境の整備に努めています。子ども達が必要としている遊具を京都YMCAのほしいものリストにまとめました。

京都YMCAのほしいものリスト



### HAPPY BIRTHDAY

1月30日 伊神 康喜



### HAPPY ANNIVERSARY

1月1日 伊神 康喜&聡美  
1月16日 井上 晴雄&陽子

### 12月例会出席

	第1例会	第2例会
メンバー	20名	新型コロナウイルス感 染防止のため 中止
メネット	5名	
コメット	9名	
ゲスト	2名	
月間出席者	月間出席率	
24/34名	70.5%	

### ニコニコ

12月	21,000円
累計	84,000円

### ファンド

12月	62,754円
累計	249,862円

### 1月事業予定

- 7日(木曜日) 役員会  
(YMCA 三条本館)
- 11日(月曜日) 第1例会「新年例会」  
(ZOOM)
- 10日(日曜日) 10周年記念 ACT 事業  
(京都 YMCA リトリートセンター)

### 2月事業予定

- 1日(月曜日) 役員会  
(京都 YMCA 三条本館)
- 4日(木曜日) 第1例会「TOF. 半期総会」  
(京都 YMCA 三条本館)
- 18日(木曜日) EMC 事業「第4回 ZERO 経営塾」  
“起業からの事業継承～人生のターニングポイント”  
講師 株式会社アンビエンス  
代表取締役 堂脇 武氏  
(ZOOM 19時～)
- (日時未定) 10周年記念 ACT 事業  
(京都 YMCA リトリートセンター)

### IBC・DBC 締結クラブ

I B C・・・Kaimuki Y Service Club(Hawaii)  
D B C・・・阿蘇ワイズメンズクラブ(熊本)  
長浜ワイズメンズクラブ(滋賀)

### 編集後記

佐藤 善紀

第11期も半分が終わりました。本年度はコロナウイルス感染拡大により活動が制限され、今もその状態にあります。なかなか良いニュースがない状況ではありますが、止まない雨がないように、コロナウイルス感染拡大も収束し、必ず、もとどおりの活動ができる日が来ます。少しでも明るい情報をブリテンを通じて発信していきますので、下半期もどうぞよろしくお願い申し上げます。